

オンライン目録システム環境の変更

オンライン目録システムニュース画面等で既にお知らせしましたが、平成2年1月5日から、データベース管理システムをこれまでのRDB1からその後継システムであるXDM/RDに変更して運用を開始しています。

今回の変更にあたっては、事前に性能評価を行うために、各接続館のご協力をいただいで運用テストを数回実施しました。その結果、今後の端末台数増加への対応が十分に見込めること及び応答時間の短縮化を含めた機能性の向上に資することが可能なこと等の、良好な評価を得ることができました。テストにご協力いただいた図書館に厚く御礼申し上げます。

データの修正は慎重に!

最近、総合目録データベースのデータ量が増大するに伴って、データベースに対する修正が多くなっています。雑誌書誌レコードについては、次項で詳しく述べますが、ここでは全般的に、修正レコードのチェック作業でいくつか見受けられた、コマンドの使用方法を誤解しているのではないかと考えられるような例を採り上げたいと思います。

特に問題となっているのが、EDITコマンドとCOPYコマンドの混同による誤操作です。これは既に総合目録データベースにあるレコードAを流用して新たにレコードBを作成しようとする場合に、本来使用すべきCOPYコマンドを使用せず、EDITコマンドを発行し、その結果、レコードA自体を全く別のレコードに改竄してしまうという操作です。所蔵レコードがリンクされている書誌レコードに対して上記のような誤操作を行うと、レコードAに既にリンクされていた所蔵レコードはその所蔵館が知らないうちに全く異なる書誌レコードに対するものに書き変わってしまい、総合目録データベースとしての機能が果たせなくなってしまいます。また、典拠レコードに対して同様の誤操作を行ってしまうと、書誌レコード(和・洋、図・雑)とのリンク関係を破壊することになります。

このようにコマンドを誤って使用した場合に総合目録データベースに与える影響は甚大ですので、各目録担当者はくれぐれも誤解のないよう、また操作には十分の注意と確認を行うようにして下さい。

雑誌書誌レコードの修正

標題や版表示等の修正は、結果的に元の書誌とは全く別の書誌レコードに作り替えてしまう可能性があります。例えば「ED:複製版」というデータを追加してしまうと、原本に対する書誌レコードであったものが、複製版に対する書誌レコードに変わってしまいます。書誌レコードには他の参加組織の所蔵レコードも多数リンクしていますから、この場合、他の参加組織は知らないうちに、本来所蔵していた原本は所蔵せず、所蔵していない複製版の方を所蔵していることになってしまいます。このように不用意な書誌修正は書誌と所蔵との整合性を損なう危険がありますから、書誌レコード作成単位に関わるフィールド(TR,ED等)の修正は特に慎重に行ってください。

変遷関係に関する修正は、No.19でもお伝えしましたとおり、FID、BHNTフィールドに直接入力せず、変遷注記用データシートの作成・送付によって処理して下さい。また、No.20でも触れていますが、和雑誌の重複レコード発見の際は、データシートによる全国調査への参加機関との整合性を維持するため、当分の間(平成3年6月までを予定)、「削除予定レコード」処理は行わずにセンターへ報告して下さい。

さらに、合冊誌や合刻複製版について、収録されている個々の逐次刊行物の単位ではなく集合書誌単位で書誌レコードが作成されていた場合も、オンラインで直接修正せずに、情報源となる箇所のコピーを同封の上、センターへ報告して下さい。

なお、オンラインで書誌レコードの修正を行った場合には、入力画面のハードコピーを、修正の根拠となった情報源箇所のコピーと共に送付して下さい。ただし、コード類に関する修正、誤字・脱字・記述記号の訂正や、所蔵レコードの修正に関しては、ハードコピー及び情報源のコピーを送付していただく必要はありません。TR、ED、VLYR、PUB、VT、NOTEなど、書誌レコードの記述ブロックのフィールドの内容に関する修正を行った場合は必ず送付して下さい。

学術雑誌総合目録和文編の全国調査締め切り日は平成2年4月27日ですが、ハードコピー及び情報源のコピーは入力作業後できるだけ速やかに送付して下さい(新規入力書誌の場合も同様です)。

平成元年度目録システムの機能向上の詳細

平成元年度目録システムの機能向上の詳細

前号で概要を述べました今年度の目録システムの機能向上(予定)について、具体的な内容を以下にお知らせします。

1. 所蔵レコードの削除情報の表示

所蔵レコードを削除(WEED)した場合、その日の時差更新で当該レコードは削除されますが、当日の業務時間中はもとのレコードがそのまま表示されるため、削除処理を行ったかどうか判断がつかず、同日中に同じ処理を何度も行ったり、削除すべきレコードを逆に残してしまったりというような混乱が生じていました。

そこで、今回の改訂では、この混乱を無くし、各担当者が一々記憶せずに済むように、WEED処理を行った当日にそのレコードを表示する場合には、各配置コードの後ろに「(削除済)」という文字を付加することにします。具体的な表示方法は次のようになります。

[REGISTERからの場合]

和図書書誌詳細表示	NC	1/	2
>: REG			
<BN00819543>			
GMD: SMD: YEAR:1984 CTRY:ja TTL: jpn TXTL: jpn ORGL:			
VOL: ISBN:4152020520 PRICE:1800円 NBN:JP84032765			
TR:ファウンデーションの彼方へ : 銀河帝国興亡史4 / アイザック・アシモフ著			
: 岡部宏之訳 // ファウンデーション / カナタ エ			
PUB:東京 : 早川書房 , 1984. 3			
PHYS:443p ; 20cm			
PTBL:海外SFノヴェルズ // カイガイ SF ノヴェルズ <BN00819554>//a			
AL:Asimov, Isaac, 1920- <DA00493655> 著			
AL:岡部, 宏之 // オカベ, ヒロユキ <DA00886727> 訳			
CLS:NDC8:933			
CLS:NDLC:KS151			

↓

和図書所蔵流用入力	<BN00819543>	1/	2
>:			
<BN00819543>ファウンデーションの彼方へ : 銀河帝国興亡史4 / アイザック・アシモフ著 : 岡部宏之訳. -- 早川書房, 1984. -- (海外SFノヴェルズ).			
<FA000015> 文情セ			
1.			
2. (削除済)			
<CD0018128259>			
LOC:			
VOL:	CLN:	RGTN:S850340	CPYR:
LDF:			

1. として表示されているものがマスタファイルのデータで、2. で表示されているものがWEED処理を行った結果のトランザクションファイルのデータである。

[LOOKUP HOLDINGSからの場合]

和図書書誌詳細表示	NC	1/	2
>: L00 H <BN00819543> GMD: SMD: YEAR:1984 CENTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL: VOL: ISBN:4152020520 PRICE:1800円 NBN:JP84032765 TR:ファウンデーションの彼方へ : 銀河帝国興亡史4 / アイザック・アシモフ著 ; 岡部宏之訳 // ファウンデーション ノ カナタ エ PUB:東京 : 早川書房 , 1984.3 PHYS:443p ; 20cm PTBL:海外SFノヴェルズ // カイガイ SF ノヴェルズ <BN00819554>//a AL:Asimov, Isaac, 1920- <DA00493655> 著 AL:岡部, 宏之 // オカベ, ヒロユキ <DA00886727> 訳 CLS:NDC8:933 CLS:NDLC:KS151			

↓

和図書所蔵検索・簡略表示	<BN00819543>	1-	3/	3
>: <BN00819543>ファウンデーションの彼方へ : 銀河帝国興亡史4 / アイザック・アシモフ著 ; 岡部宏之訳. -- 早川書房, 1984. -- (海外SFノヴェルズ). MLID: LOC: MLNM= AREA: ATTR: 1.<CD0001354500><FA001018>文情セ 2.<CD0000908740><FA000015>北大分分館 3.<CD0093542885><FA012218>文情セ (削除済)				

当日WEED処理を行うと、3のようにトランザクションデータが表示される。
 ここで、3をDISPLAYさせると、

↓

和図書所蔵詳細表示	<BN00819543>	3/	3
>: <BN00819543>ファウンデーションの彼方へ : 銀河帝国興亡史4 / アイザック・アシモフ著 ; 岡部宏之訳. -- 早川書房, 1984. -- (海外SFノヴェルズ). <FA000015> 文情セ <CD0000908740> LOC: (削除済) RGTN:S850340			

このように、LOOKUP HOLDINGSからの詳細表示の場合に限って、
 LOCフィールドにも「(削除済)」と表示される。

2. LINKTO PARENT発行時の検索方法の変更

現システムでは、LINKTO PARENTを発行すると、自動的にPTBL フィールドのデータからAKEYを作成して検索画面に埋め込んで検索を行っていますが、この方法でも現在ではノイズが多く、作業効率に影響を与えています。検索の適合率を向上させるため、今改訂でこれまでのAKEY作成に加えて、PTBLフィールドの親書誌標題の情報(フィールドの先頭から“△/△”の前まで)を 検索画面のTITLEフィールドに埋め込むように変更します。

[改訂前]

和図書書誌流用入力	(教育用) TRC	3/	3
>: LI P <BN02771481> GMD: SMD: YEAR:1987 CENTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL: REPRO: VOL: ISBN:4130928090 PRICE:8800円 OTHN:JLA:87-19535 TR:大塩平八郎一件書留 / 国立史料館編 // オオシオ ヘイハチロウ イッケン カキトメ ED: PUB:東京 : 東京大学出版会 , 1987.6 PHYS:405, 14p ; 22cm VT: CW: NOTE: PTBL:史料館叢書 // シリョウカン ソウショ <> 9//a			

AL:国立史料館 // コクリツ シリョウカン <>
UTL:
CLS:NDC8:210.58
SH:BSH:大塩, 平八郎//A
SH:BSH:日本-歴史-幕末期//L

↓

和図書書誌検索・簡略表示 (教育用) NC 1- 8/ 8
>:
TITLE=
AUTH =
AKEY :シリョソ ISBN: NBN: NDLCN:
PUB = YEAR:
PLACE= CNTRY: LANG:
SH =
WORDS=
ID : PID:
FILE :
1.<BN00058516>資料組織法 / 木原通夫[ほか]共著. -- 補訂第3版 -- 1984.
2.<BN00137000>史料館叢書 / 国立史料館編.
3.<BN00309638>資料叢書.
4.<BN00582830>史料叢書.
5.<BN00967766>資料叢書.
6.<BN01036993>資料組織法 / 木原通夫[ほか]共著. -- 1980.
7.<BN01624437>史料総覧 / 東京大学史料編纂所編纂 ; 巻1 平安時代之 1
- 巻17 江戸時代之 4. -- 覆刻版. -- 1981.
8.<BN02358565>資料組織法 / 木原通夫[ほか]共著. -- 補訂第4版 -- 1987.

自動作成されるAKEYだけでは、ヒット件数が多くなってきている。

[改訂後]

和図書書誌流用入力 (教育用) TRC 3/ 3
>: LI P
<BN02771481>
GMD: SMD: YEAR:1987 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL: REPRO:
VOL: ISBN:4130928090 PRICE:8800円
OTHN:JLA:87-19535
TR:大塩平八郎一件書留 / 国立史料館編 // オオシオ ヘイハチロウ イッケン
カキトメ
ED:
PUB:東京 : 東京大学出版会 , 1987.6
PHYS:405, 14p ; 22cm
VT:
CW:
NOTE:
PTBL:史料館叢書 // シリョウカン ソウショ <> 9//a
AL:国立史料館 // コクリツ シリョウカン <>
UTL:
CLS:NDC8:210.58
SH:BSH:大塩, 平八郎//A
SH:BSH:日本-歴史-幕末期//L

↓

検索キーは、これまでのAKEYの他、PTBLフィールドの親書誌標題中のス
ラッシュの前までがTITLEキーとして、次の画面のようにセットされる。(た
だし、この場合は検索結果が1件なのでこの画面は表示されない。)

和図書書誌検索・簡略表示 (教育用) NC 1/ 1
>:
TITLE=史料館叢書
AUTH =
AKEY :シリョソ ISBN: NBN: NDLCN:
PUB = YEAR:
PLACE= CNTRY: LANG:
SH =
WORDS=
ID : PID:
FILE :
1.<BN00137000>史料館叢書 / 国立史料館編.

↓

```

和図書書誌詳細表示      (教育用) NC                        1/      1
>:
<BN00137000>
GMD:  SMD:  YEAR:                CNTRY:ja  TTLL:jpn  TXTL:jpn  ORGL:
VOL:                ISBN:                PRICE:
TR: 史料館叢書 / 国立史料館編 // シリョウカン ソウショ
PUB: 東京 : 東京大学出版会
PHYS:

```

3. LINKTOコマンド発行後のCREATEコマンドの変更

LINKTOコマンドを発行し検索を行った結果、ヒット件数が0件の場合、新規入力のためにCREATEコマンドを発行しますが、この時検索キーとして入力した語は消去されるため、新規入力画面で入力し直す必要がありました。今回の改訂では、LINKTOコマンドが発行された画面の各リンクフィールドの情報を記憶しておき、検索結果が0件となり、かつ新規入力のためにCREATEコマンドが発行された場合に限り、記憶したデータをそのままTRフィールドまたはHDN Gフィールドに埋め込むようにします。

[LINKTO PARENTの場合]

```

和図書書誌流用入力      (教育用) NC                        1/      1
>: LI P
<BN04146794>
GMD:  SMD:  YEAR:1990            CNTRY:ja  TTLL:jpn  TXTL:jpn  ORGL:  REPRO:
VOL:                ISBN:                PRICE:  NBN:
TR: 始原の動物 : 大地と生物の自然史 / 動物研究会編 // シゲン ノ ドウブツ :
    ダイテ ト セイブツ ノ シゼンシ
ED:
PUB: 東京 : 水村社 , 1990
PHYS:641p ; 23cm
VT:
CW:
NOTE:参考文献: p636-640
PTBL:自然史読本シリーズ // シゼンシ トクホン シリーズ <> 1//a
AL: 動物研究会 // ドウブツ ケンキュウカイ <>
UTL:
CLS:
SH:

```

前項のLINKTOコマンドの変更に伴い、検索キーは次のようになっている。



```

和図書書誌検索・簡略表示 (教育用)                        0
TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。
>:
TITLE=自然史読本シリーズ
AUTH =
AKEY :シゼントシ      ISBN:                NBN:                NDLCN:
PUB =                YEAR:
PLACE=                CNTRY:      LANG:
SH =
WORDS=
ID :                PID:
FILE :

```

この検索結果は0件だったが、ヨミが異なっているかもしれない、また、ヨミが無いかもしれないので、AKEYを削除して再度検索を行う。



```

和図書書誌検索・簡略表示 (教育用)                        0
TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。
>:
TITLE=自然史読本シリーズ
AUTH =

```

```

AKEY :          ISBN:          NBN:          NDLCN:
PUB  =          YEAR:
PLACE=          CNTRY:        LANG:
SH    =
WORDS=
ID   :          PID:
FILE :

```

これでもやはりヒットしなかったので、データベース上に無いと考えられる。
↓

```

和図書書誌検索・簡略表示 (教育用)                                0
TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。
>: CR
TITLE=自然史読本シリーズ
AUTH =
AKEY :          ISBN:          NBN:          NDLCN:
PUB  =          YEAR:
PLACE=          CNTRY:        LANG:
SH    =
WORDS=
ID   :          PID:
FILE :

```

新規入力のためにCREATEコマンドを発行する。
↓

```

和図書書誌新規入力      (教育用)
>:
<BN04147141>
GMD:  SMD:  YEAR:          CNTRY:  TTLL:  TXTL:  ORGL:  REPRO:
VOL:          ISBN:          PRICE:  XISBN:
ISSN:          NBN:          NDLCN:  GPON:
OTHN:
TR: 自然史読本シリーズ // シゼンシ トクホン シリーズ
ED:
PUB:
PHYS:
VT:
CW:
NOTE:
PTBL:
AL:
UTL:
CLS:
SH:

```

記憶しておいたPTBLフィールドの全データが、新規入力画面のTRフィールドにセットされる。

[LINKTO AUTHORの場合]

```

和図書書誌流用入力      (教育用) JP                                1/    5
>: LI A
<BN04133533>
GMD:  SMD:  YEAR:1972      CNTRY:ja  TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:  REPRO:
VOL:          ISBN:          PRICE:          NBN:JP70001765  N
DLCN:72011772
TR: 不安からの脱出 : 企業ノイローゼ克服法 / 東勇幸著 // フアン カラノ ダッシュツ
   : キギョウ ノイローゼ コクフクホウ
ED:
PUB: 東京 : ダイヤモンド社 , 1972
PHYS:280p ; 19cm
VT:
CW:
NOTE:
PTBL:
AL: 東, 勇幸(1926~ ) // ヒガシ, ユウコウ <>
UTL:
CLS: NDC6:335.95
CLS: NDLC:DH311
SH: NDLSH:人事管理//L

```

ALフィールドのデータをもとに自動検索を行う。(従来どおり)

↓

```
著者名典拠検索・簡略表示（教育用）                                0
TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。
>:
AUTH =東, 勇幸(1926~ ) // ヒガシ, ユウコウ
AKEY :                               PLACE=                            DATE=
WORDS=
ID   :                               SAID:
FILE :
```

生年が記述されていない、ヨミが異なっている等の可能性があるので、検索キーを少し削って再度検索を行う。

↓

```
著者名典拠検索・簡略表示（教育用）                                0
TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。
>:
AUTH =東, 勇幸
AKEY :                               PLACE=                            DATE=
WORDS=
ID   :                               SAID:
FILE :
```

データベース上には、存在しないと考えられる。

↓

```
著者名典拠検索・簡略表示（教育用）                                0
TAP3026E 指定された検索条件での検索結果は0件です。
>: CR
AUTH =東, 勇幸
AKEY :                               PLACE=                            DATE=
WORDS=
ID   :                               SAID:
FILE :
```

新規入力のため、CREATEコマンドを発行する。

↓

```
著者名典拠新規入力      （教育用）
>:
<DA03884229>
HDNG: 東, 勇幸(1926~ ) // ヒガシ, ユウコウ
TYPE:
UNID:
PLACE:
DATE:
SF:
SAF:
NOTE:
```

ALフィールドにあったデータがそのまま新規入力画面のHDNGフィールドにセットされる。ただし、このデータの場合は標目形、付記事項、ヨミのそれぞれを正しい形(標目形とヨミの姓と名の間に1バイトの空白を入れる、付記事項の表示を(1926-)とする)に修正を行う必要があります。

どの場合も、図で示したように、検索キーとして埋め込んだデータを加工しても元の形を復元するようにしてあります。安心して十分検索を行って、重複レコードを作成しないようにくれぐれも注意して下さい。

4. ISSNの検索キー化

図書ファイルにおいて、ISSNが検索できないようになっていましたので、今回、SEARCHコマンドによって検索できるように変更します。

(例) ISSN 09101276の場合
SEARCHISSN=09101276

5. ファイルの自動検索機能の変更

今年度、和雑誌目録データベースの参照MARCとして、JAPAN/MARC(SERIALS)を導入する計画です。これに伴って、和雑誌業務においては、NC→JPというように自動検索を行うようにします。また図書の場合と同様に、ファイル指定を行うことによって、洋雑誌業務においてもJAPAN/MARCが検索できるようにします。

[和雑誌業務の自動検索]

総合目録データベース 参照ファイル
[和雑誌ファイルマスタ →JAPAN/MARC→0件
[和雑誌ファイルトランザクション

[洋雑誌業務の場合]

- 1 検索画面のFILEフィールドに「JP」と入力する。
- 2 コマンド行の検索式中に「FILE=JP」を追加する。

UK/MARC等のLC番号を8桁化しました

No.20でお知らせしましたとおり、UK/MARCのLCCNフィールドについてはデータが8桁になっていないものが多く、これらのレコード自体及びこれらを流用入力した時にLCCNフィールドの修正がなされなかったレコードについてはLCCNによる検索が行えませんでした。

平成2年1月27日(金)よりUK/MARCの定期更新プログラムの修正を行い、LCCNが8桁になっていないものについては8桁にして値を収めるようにしました。また既にデータベースに登録されているもの(洋図書書誌マスタ、UK/MARC)についても、データの一括修正を行いました。これにより、UK/MARC等のLC番号による検索が可能となりました。

ただし、No.20でも触れましたが、LCCNによる検索でUK/MARCしかヒットしない場合には、検索もれという可能性が大きいのでご注意ください。

JAPAN/MARCに国内刊行洋図書を収納します

No.12でお知らせしましたとおり、JAPAN/MARC磁気テープ中に含まれる国内刊行洋図書分のレコードについては、昭和63年以降データの入力規則が和図書とは異なっているため、参照MARCへのロードは行っていませんでした。

この度、これらのレコードに対応するための定期更新プログラムの改訂作業がほぼ終了しましたので、平成2年2月中旬以降国内刊行洋図書を含めた形でJAPAN/MARCへのロードを行う予定です。また、合わせてこれまでの磁気テープ中に含まれていた国内刊行洋図書分のレコードについてもロードを行います。これらの作業が終了した時点で、ニュース画面によりお知らせいたします。

なお、昭和63年以降の国内刊行洋図書の入力規則については、No.12に詳細を掲載してありますが、特に以下の点に注意して下さい。

1. 多巻ものの場合、一括記入方式でレコードが作成されている。
2. 記述がAACRIIに準拠している。
3. 著者標目のうち、日本名については全て訓令式ローマ字表記である。
4. NDC分類、及びNDLSHは付与されていない。

<国内刊行洋図書レコードの例>

```
和図書書誌詳細表示      (教育用) JP                      1/      1
>:
<GP11981822> RECST:n
GMD:  SMD:  YEAR:1983 CNTRY:ja TTLL:      TXTL:      ORGL:
VOL:      ISBN:4915568016 PRICE:      NBN:JP88013138
TR:The Arms and defense of Japan / [editor, Kuni Sadamoto]
PUB:Tokyo : Survey Japan , 1983
PHYS:iii, 246 p. : ill. ; 30 cm
NOTE:Cover title: The only available documentation in English on the arms
      and defense of Japan.
AL:Sadamoto, Kuni <>
AL:Survey Japan (Tokyo) <>
CLS:NDLC:AZ-651
CLS:NDLC:A651
CLS:NDLC:GB
REM:001:88013138$100:¥A19880303 1983      OENG 1312      $905:¥AAZ-651-A3
```

学術雑誌総合目録和文編新版全国調査に関する質問から

これまでに寄せられた学術雑誌総合目録和文編新版全国調査に関する質問のうち、オンライン目録システムを使用しての雑誌登録作業において、注意を要する点がいくつか見られますので、ここで取りまとめます。

1. 調査期日以降に新規刊行もしくは変遷した逐次刊行物の扱い

調査期日は平成元年11月1日としていますが、それ以降に新たに刊行もしくは変遷した資料についてもデータ入力していただいて結構です。データ提出の締め切りは平成2年4月27日としておりますので、データ入力はそれまでに終了するようにお願いします。

2. 和文誌から欧文誌に変わった書誌の扱い

最近、誌名が和文であったものが欧文に変わったり、本文自体も和文欧文混在や欧文のみになったりする例が多々見られます。その際、和雑誌ファイル、洋雑誌ファイルのいずれに登録するかは、「データベース編」の和洋の区分の条項に拠って判断します。例えば和雑誌ファイルにデータが存在していた場合で、今回、上記のような変遷が生じ、誌名や内容から見て洋雑誌とする方がふさわしいと判断されるようなものは、洋雑誌ファイルに登録するようにします。このため、変遷関係にある書誌が2つのファイルに分かれてできるようになりますが、これらに対する相互参照は変遷マップによって行います。

3. 雑誌の目録及び索引が本誌とは別の出版者から出版されている場合の扱い

目録及び索引等が本体の逐次刊行物とは別の出版者から発行されている場合、それらが独自の巻号を持って継続的に刊行されているならば、別の書誌レコードとします。独自の巻号を持っていないならば、別書誌レコードとせず、本体の書誌レコードに、それらが別の出版者から出版されている旨、注記します。

4. 独自の巻号を持たない部編誌の所蔵情報の記述

付録資料の場合は、独自の巻号次がない限り別書誌レコードとはしませんが、部編に関しては、独自の巻号次がなく全部編通しての巻号次しかない場合でも別書誌レコードとします。そのため、それぞれの書誌レコードでは巻号次

がとびとびになります。所蔵レコード上ではその部編として欠号がなければハイフンでつないで継続所蔵扱いとすることができます。ただし、どのように巻号次がとぶのか、また他のどの逐次刊行物と巻号次を共有しているのかについて書誌レコード上で注記しておく必要があります。

5. 情報源によって責任表示が異なる時の選択基準

責任表示が情報源によって異なる場合、特に団体名の下部組織の表現方法が異なっている場合は、原則として記述が最も詳細なものを選択するようにして下さい。

ただし、この記述は、初号もしくは所蔵最初号に抛りますので、そこに表示されていない形を、補記して記述するようなことを行ってはいけません。

6. 並列標題の扱い

情報源上にある異言語標題であっても、本標題に全く対応していないもの場合には、並列標題とはしません。それらは標題関連情報または異誌名とします。

また、並列標題に相当すると考えられるが、語句に若干の相違が見られる等、本標題と完全には言語的な対応がとれていないものについては、これを並列標題とするか異誌名とするかは、それぞれ目録担当者が判断して下さい。

さらに、ローマ字表現の標題については、ローマ字表現が日本語の表現方法の一形態と考えられることから、別言語・別文字による表現とは見なさず、標題関連情報として扱うこととします。

7. 裏表紙標題の扱い

原則として裏表紙の標題は異誌名(裏表紙標題:BC)ですが、内容が和洋2部構成で表表紙、裏表紙がそれぞれの部の表紙に相当する場合は、双方を表紙と見なして、和文タイトルを本標題、欧文タイトルを並列標題とします。ただし、2部構成であっても、一方がもう一方の単なる要約にすぎない場合には、原著の部の表紙のみを表紙として扱い、ここに表示されているものを本標題とし、他方を異誌名とします。

目録システムに関する最近の質問書から

(1) 著作の合綴について

Q:

1著作が複数冊にまたがって出版され、そのうちの一部が他の著作と合綴されている場合の書誌作成単位はどのようにすればよいか。(ただし、各著作名は標題紙上に表示されている)

A:

合綴書については、各書名をTRフィールドに記入する形で、書誌レコードを作成します。分冊刊行されている他の部分については、必要があれば注記を行います。

その著作だけで分冊刊行されている部分については、書誌レコードを作成し、分冊の情報をVOLフィールド等で表現します。合綴されている部分については、必要があれば注記を行います。

具体例で示すと、以下のようになります。

下記、「正しい例」につきまして差し替えを行いました。

ニュースレターNo.49[目録情報に関する質問書から\(図書\)\(訂正\)](#)もご覧ください。

[正しい例]

和図書書誌詳細表示	(教育用) NC	1/	1
>			
<BN03447558>			
GMD: SMD: YEAR:1984 CENTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:			
VOL:1 ISBN: PRICE:3500円			
VOL:2 ISBN: PRICE:3500円 NBN:JP84053725			
TR:自由との契約 / 五味川純平著 // ジュウ トノ ケイヤク			
PUB:東京 : 三一書房 , 1984. 7-8			
PHYS:2冊 ; 23cm			
PTBL:五味川純平著作集 // ゴミカワ ジュンペイ チョサクシュウ <BN03407699>			
第4-5巻 // b			
AL:五味川, 純平 // ゴミカワ, ジュンペイ <DA00837404>			
CLS:NDC8:913.68			
CLS:NDLC:KH97			

その著作だけで分冊刊行されている部分は、上図のようになるが、その著作の第3分冊が別の著作と合綴されると、次のように表現しなければならない。

和図書書誌詳細表示	NC	6/	9
>			
<BN03447762>			
GMD: SMD: YEAR:1984 CENTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:			

VOL: ISBN: PRICE:3500円 NBN:JP85008448
 TR:自由との契約(3) ; 歴史の実験 / 五味川純平著 // ジュウ トノ ケイヤク ;
 レキシ ノ ジッケン
 PUB:東京 : 三一書房 , 1984. 9
 PHYS:478p ; 23cm
 PTBL:五味川純平著作集 // ゴミカワ ジュンペイ チョサクシュウ <BN03407699>
 第6巻 // a
 AL:五味川, 純平 // ゴミカワ, ジュンペイ <DA00837404>
 CLS:NDC8:918.68
 CLS:NDLC:KH97

[誤った例]

和図書書誌詳細表示 (教育用) NC 1/ 1
 >
 <BN03447762>
 GMD: SMD: YEAR:1984 CNTRY:ja TTLL:jpn TXTL:jpn ORGL:
 VOL:1 ISBN: PRICE:3500円
 VOL:2 ISBN: PRICE:3500円
 VOL:3 ISBN: PRICE:3500円 NBN:JP85008448
 TR:自由との契約 ; 歴史の実験 / 五味川純平著 // ジュウ トノ ケイヤク ; レキシ
 ノ ジッケン
 PUB:東京 : 三一書房 , 1984. 7-9
 PHYS:3冊 ; 23cm
 PTBL:五味川純平著作集 // ゴミカワ ジュンペイ チョサクシュウ <BN03407699>
 第4-6巻 // b
 AL:五味川, 純平 // ゴミカワ, ジュンペイ <DA00837404>
 CLS:NDC8:918.68
 CLS:NDLC:KH97

このように、合綴しているものと独自に分冊刊行されているものとを1つの書誌にまとめて表現することはできない。

(2) 固有の標題となる可能性のある標題関連情報の扱いについて

Q:

正編のカバーに続編(未刊行)の広告が記載されており、それによると、正編と続編では、本標題は同一で標題関連情報のみが異なっている。この場合、書誌作成単位はどのようにすればよいか。

A:

正編のみ刊行されている時点では「本標題:標題関連情報」と捉えることが妥当ですが、続編の刊行により、従来の「本標題」「標題関連情報」は、「親書誌の標題」「子書誌の標題」に変わることになります。(この例として、現在オンライン目録システムのニュース画面で、修正された書誌についての報告がされていますので、ご覧下さい)

また、場合によっては、「標題関連情報」とされていたものが「親書誌の標題」に、「本標題」が「子書誌の標題」になることも考えられます。(どちらの場合も「正編」「続編」は子書誌レコードのPTBLの番号等として記録することになります)

従って、正編のレコード登録時に続編等の刊行が(参照レコード等の確認により)判明している場合は、最初から親書誌、子書誌に分けたレコード作成を行うことが、他の目録担当者にとっても効率的であると思われます。

しかし、続編等が実際には刊行されていない場合、このような処理を行うことはできません。広告等に表示されている標題は予告に過ぎず、実際の刊行時

には変更されることがあるからです。続編等の刊行が確認できるまでの間は、「本標題:標題関連情報」の形で記述することになります。

(3) コーディングマニュアルの内容について

Q:

ニュースレターNo.21付録のコーディングマニュアル中、1.0.2(データ要素間の区切り記号)に誤りがあるように思われる。

A:

御指摘のとおり、区切り記号の使用法について、一部の記号とデータ要素の対応関係に誤りがありました。訂正は、この号のコーディングマニュアルに示したとおりです。御迷惑をかけたこととお詫びします。

「データベース編」の改訂

「目録システム利用マニュアル:データベース編」については、昭和61年3月の初版1刷以来、2回の増刷を行い、昭和62年12月の第3刷では、「目録情報の基準」改訂条項を組み込んだ形で刊行しています。また、「基準」(雑誌関連分)については、総合目録委員会で承認後に、ニュースレターNo.14に掲載する等の対応をしてきました。

しかし、目録担当者からは、「基準」の記述は解釈の余地があるために実際の目録登録作業が円滑に行えない、「基準」が「データベース編」「ニュースレター」に分散しているため参照が困難である、等の声が上がっており、また、「コーディングマニュアル」の刊行に伴い、「基準」中の目録規則的部分と適用細則的部分の峻別等も必要となっているのが現状です。

そこで、「目録情報の基準」の部分的見直しをも含めて、現在、「データベース編」の改訂準備作業を行っています。改訂については、センターが原案を作成し、総合目録小委員会での検討を経たのち、総合目録委員会において承認を受けるという手順をとるため、なお暫くの時間が必要ですが、来年度早々の刊行が可能な見込みです。

なお、接続館の皆様からは、現行の「データベース編」3刷を余分に入手したいとの要望が寄せられていますが、現在、残部がほとんどありませんので、新版刊行までは、既存分の複写を行うなどして間に合わせて下さるようお願いいたします。

入力レベルの変更について

「目録情報の基準」の見直しのうち、第2回総合目録小委員会で結論を得た「入力レベルの変更」についてお知らせします。この変更では、目録担当者の作業負担の増加となるようなものではありません。以下にその一部を紹介します。

なお、この変更は、総合目録委員会で正式決定の後、「データベース編」新版に収録されることとなります。

1. 入力レベル「不使用」から「選択」への変更

書誌レコードのORGL、及びREPROフィールドは、ニュースレターNo.5に示したとおり「不使用」となっていましたが、NACSIS-IRにおける利用者の便宜を図る意味もあり、入力可能とするよう変更します。目録担当者の作業負担を考慮し、入力レベルは「選択」としますが、判明する限り、入力することが望ましい項目です。

2. 親書誌レコードの入力レベルの整備

現在、一部の項目を除き、図書書誌レコードにおいては親/子が入力レベルの区別が行われていませんが、今回、全ての項目について整備を行います。この結果、親書誌レコードにおいてはPTBLフィールドが「不使用」であること等が明示されます。

3. 雑誌書誌レコードの入力レベルの整備

PTBL、及びUTフィールドを使用してはならないこと、FID、及びBHNTフィールドにおいてはデータ記入はセンターのみが行うこと等が明示されます。

4. リンクの有無による入力レベルの相違の明示

書誌レコードのAL、UTLフィールド、及び典拠レコードのSAFフィールドにおいてはリンク作業を行うか否かによってデータ要素が異なるため、それぞれのデータ要素毎に入力レベルを示すことにします。

データベース登録状況

総合目録データベース

平成2年1月18日現在

データベース名			件数
図書	和	書誌	326,748
		所蔵	1,294,414
	洋	書誌	665,250
		所蔵	1,155,754
雑誌	和	書誌	50,276
		所蔵	1,042,960
	洋	書誌	104,173
		所蔵	861,958
著者名典拠			330,449
統一書名典拠			656
和雑誌変遷マップ			5,853
洋雑誌変遷マップ			12,825

参照ファイル

平成2年1月18日現在

データベース名	件数	収録内容	
参照LC	図書	3,163,881	1968年1月～最新分
	雑誌	460,300	1973年～最新分
	著者名典拠	2,095,530	1977年～最新分
	統一書名典拠	11,645	1977年～最新分
参照JP	図書	924,891	1969年～最新分
	著者名典拠	26,288	更新なし
参照UK	図書	1,102,391	1950年～最新分
参照TRC	図書	188,509	1985年4月～最新分
参照GPO	図書	256,665	1976年1月～最新分